

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 2月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	残留熱除去機器冷却系熱交換器(C)において、伝熱管全3414本中、96本に残肉厚判定値外れ及び7本にバッフル部(仕切り板)外面の減肉が認められたため、当該箇所を点検・修理。	GⅢ	
2	その他	当所構内にて保有している500kVA電源車10台(必要台数8台)のうち1台の潤滑油廃油弁において、弁ハンドルが破損し脱落していることが認められたため、当該弁ハンドルを交換。 なお、当該弁は常時閉で操作を行わないため、電源車機能に影響無し。	GⅢ	